

学校関係者評価委員会意見報告

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1	<p>・「国家試験の高い合格率」と「高い就職率の実践」を今年度の重点目標としているので、取り組んだ成果が見えるように評価することを期待している。</p> <p>・「国家試験の高い合格率」を掲げ取り組んでいると思うが、実際の合格率は、学校を選ぶ上で重要なことなので、取り組みの実績として、積極的に表示すると良い。</p> <p>・「各学科の教育目標、人材育成像等」については、特記事項に ホームページで周知と記載されているが、ホームページを見たところ、各学科ごとに記載方法がまちまちであった。全ての学科において統一的に、教育目標、人材育成像等を記載した方が良い。</p>
② 学校における職業教育の特色は明確になっているか	④ 3 2 1	
③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1	
④ 学校理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生、保護者等に周知されているか	④ 3 2 1	
⑤ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1	

(2) 学校運営

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	<p>・インターネットや校内LANの設備が整ってきたことで、学生が学びやすい環境として評価できると思う。今後、さらに学習成果が向上することを期待する。</p> <p>・新型コロナ禍での感染予防策の徹底、リモート授業の工夫なども加わり学校運営は厳しい状況だと思われるが、様々な工夫で学生に教育環境を提供しようとする努力が感じられる。</p> <p>・コンプライアンスについては、法令に基づいた各種規程の制定や仕組み作りはもちろんのこと、定期的に職員に向けたコンプライアンス研修を行う等によって徹底を図り、そのことを自己評価に記載すると良い。</p> <p>・働き方改革が進む中、PRAの導入等、積極的なITの活用による職場環境の改善についても、是非取り組んでほしい。</p>
② 事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	
③ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1	
④ 人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1	
⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1	
⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1	
⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1	
⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1	

(3) 教育活動

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1	<p>・歯科業界においてもデジタル化が進んでおり、補綴物製作も様々な材料、手法が用いられている。それに対応すべき人材育成となると、現在の修業年限2年では短く、最低でも3年は必要かと思う。</p> <p>・教員の能力開発として学会や研究会に参加している状況がよく分かったが、教職員の人材育成やメンタルヘルスケア等、管理者向けの研修等の参加状況も可視化すると良いと思う。</p> <p>・医療や福祉を支える専門職の育成に向けてきちんとした体制で取り組んでいることが理解でき、専門職を育てる教職員もまた、多くの研修を受講し知見を積むべく努力していることが分かった。学会や研究会受講一覧を見ると歯科関係のものは少なく、ニーズの割にまだまだ閉鎖的な分野なのかと感じた。</p> <p>・コロナ禍での校内実習や臨地実習の制限がある中で、感染対策を守り、医療の専門職として修得を図っていると思う。</p>
② 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1	
③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1	
④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1	
⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1	
⑥ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1	
⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1	
⑧ 職業教育に関する外部関係者(外部講師を含む)からの意見を取り入れているか	④ 3 2 1	
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1	
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1	
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1	
⑫ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)を確保するなどマネジメントが行われているか	④ 3 2 1	
⑬ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④ 3 2 1	
⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	④ 3 2 1	

(4) 学修成果

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見
① 就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1	<p>・各学科とも国家試験合格率を達成していることは見事であり、それはひとえに教職員の日々の努力による成果だと思う。今後も、100%全員合格を目指して頑張ってもらいたい。</p> <p>・卒業生の社会的活動の把握に努力していると思うが、学生が在籍中から学校とより良い信頼関係を築くことが学校に情報を提供する活動に繋がると思うので、今後も社会活動の把握に尽力することを期待している。</p> <p>・就職率や資格取得率向上については、経年比較などの情報がないため、外部からはよくわからない。</p> <p>・活躍する卒業生は看護界だけでも相当な人数おり、他の学部も入れるとかなり多くの卒業生が県内の医療をけん引している状況と想像できる。その把握が十分に行われていないのは残念だが、課題としているため今後期待したい。</p> <p>・国家試験の合格率も毎年すばらしい結果を残しており、教員の指導の賜物だと思う。</p> <p>・個別指導や就職ガイダンスの実施、企業説明会等のきめ細かな就職支援が高い就職内定率へとつながっている。また、国家資格取得に向けた講義及び授業の工夫や課外学習支援等が、高い資格取得率へとつながっている。</p>
② 資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1	
③ 退学率の低減が図られているか	④ 3 2 1	
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍等を把握しているか	4 ③ 2 1	
⑤ 卒業後のキャリア形成に係る情報提供相談及び支援をしているか	④ 3 2 1	

(5) 学生支援

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	<p>・コロナ禍もあって実現していないが、(公社)栃木県歯科技工士会としても、歯科技工所見学などで、スタディモデルと違った臨床模型を手にとって見る機会を与えることが出来たら良いと考えている。また、今年度は、栃木県歯科技工士会主催の研修会により多くの学生たちの参加を募集する。</p> <p>・社会人の入学生も増えていると聞いているが、一般的に高校卒業後、直ぐに入学した学生と社会人を経験した学生では悩みの内容も違うので、様々な背景を持つ学生に対応できる支援を期待している。</p> <p>・卒業生への支援体制について、学校が主体的に取り組んでいる内容についても言及した方が良い。</p>
② 学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1	
③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1	
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	④ 3 2 1	
⑦ 保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1	
⑧ 卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1	
⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④ 3 2 1	
⑩ 高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1	
⑪ 実習における患者への倫理的配慮に関するガイドラインを作成し、患者の同意を得た上で、実習を実施しているか	④ 3 2 1	
⑫ 実習において、学生が関係したインシデント等を把握・分析しているとともに、改善を講じているか	④ 3 2 1	

(6) 教育環境

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1	<p>・施設、設備の老朽化が進んでいるとのことだが、予期せぬ自然災害にも備え、安全面が担保されているか、日常的に点検が必要だと思う。</p> <p>・防災に関して、火災は伴わなくても地震はいつ発生するか分からないので、自分自身を守る訓練が実施できると良いと思う。</p> <p>・コロナ蔓延による影響が大きい中、可能な限りの学習環境確保努力が感じられる。</p> <p>・感染症の専門家(医師)や感染の認定看護師等から様々なアドバイスをもらったり、教職員や学生向けに講演等をしてもらおうと良い。</p> <p>・指導環境は十分であるが、設備の老朽化が目立っており、徐々に改善してもらいたい。</p>
② 学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1	
③ 防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 2	
④ コロナウイルス感染症対策は整備されているか	④ 3 2 1	
		<p>・ICT環境、インターネット環境の整備など、学習環境が整ったことは評価できる。</p> <p>・コロナ禍での実習時間の確保には、さぞ苦勞されたことと思う。このような状況で、高い国家試験合格率を挙げたことは大きな成果である。実習で学ぶことは貴重な機会であるため、就職後に学生が戸惑わないよう質の確保に向けて引き続き指導・教育されることを期待する。</p>

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組は行われているか	④ 3 2 1	<p>・少子化の影響もあってか受験者数の減少が気になる。今後は、高校生はもとより社会人を対象としての積極的な広報活動も必要ではないかと感じる。</p> <p>・学生受け入れに尽力していると思うが、定員を満たしていない学部や学科はその要因を検討し、募集活動の推進を図る、または、定員を見直す等の対策が必要ではないかと思う。</p>
② 学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1	
③ 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	④ 3 2 1	
④ 学生納付金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	

(8) 法令等の遵守

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1	
② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1	
③ 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④ 3 2 1	
④ 自己評価結果を公開しているか	④ 3 2 1	

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見
① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1	<p>・新型コロナウイルスの影響で社会活動ができにくい状況だが、これからも継続的に社会貢献に繋がる活動をお願いする。</p> <p>・ボランティア等の社会貢献は積極的に実施してほしい。</p>
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1	
③ 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1	

(10) その他の意見

<p>・「学校関係者評価委員会」委員に就任して3年目になるが、コロナ感染症蔓延防止の対策もあり、一度も貴校への訪問が叶っていない。近い将来、日常生活を取り戻し、対面式の会議ができるよう心より願う。</p> <p>・外部講師として毎年授業に伺っているが、学生の熱心な授業態度に感心させられる。この学生たちが、栃木の医療を支えていくのかと考えると頼もしく楽しみでもある。専門知識も大切だが、どうか豊かな心を持った人間力の高い人材育成をお願いしたい。</p>
--